

「生ごみ分別収集モデル実証事業」

この事業は、平成24年度に衡中東地区でスタートし、平成28年度からはエリアを拡大して実施しています。29年度は28年度と同様に、衡中東地区、ときわ台地区、衡中地区定住促進住宅で行います。ごみ減量化と再利用による資源循環型社会の形成を推進するため、実証事業を継続して行いますので、住民の皆さんには引き続きご理解とご協力をお願いします。



▲生ごみを排出



▲たい肥を村内花壇等に利用

◆問い合わせ先 企画財政課 ☎341-8510

家電4品目の処分について

テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンの家電4品目は特定家庭用機器として指定されており、粗大ごみとして収集できませんので、次のとおり処分してください。

処分方法

- 買い換えるとき⇒ 買い換える販売店に引き取りを依頼する。
- 処分するとき⇒ 購入した販売店に引き取りを依頼する。
 - ・村が収集運搬を許可している業者に依頼する。
 - ・指定引取場所に自己搬入する。

自己搬入の方法

- ①郵便局で家電リサイクル券に記入し、リサイクル料金を支払う。
(処分する家電のメーカー名、型式を記入しますので事前にご確認ください。)
- ②処分する家電とリサイクル券を指定引取場所に持ち込む。
(事前に指定引取場所の受付日時等を確認してください。)

指定引取場所

- ◆日本通運株式会社古川支店 大崎市古川鶴ヶ塚字鶴田144
☎0229-23-0202
- ◆株式会社庄子専助商店 仙台市宮城野区日の出町二丁目5-30
☎346-9055

※リサイクル料金はメーカーにより異なりますので、販売店、又は一般財団法人家電製品協会 家電リサイクル券センターのホームページ等でご確認ください。

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512

村では収集できません



環境にやさしい村づくりをしませんか? ~補助金のお知らせ~

環境負荷の軽減や省エネ・自然エネルギーの有効活用による二酸化炭素の排出削減など、環境にやさしい村づくりを推進するため、村では下記のものをご購入・設置する方に対し補助金を交付します。補助金の交付要件等詳しい内容については、担当課までお問い合わせください。

1. クリーンエネルギーカーに乗って二酸化炭素排出削減! (住民生活課)

- 事業名: 万葉クリーンエネルギーカー導入促進事業
 対象: ハイブリット自動車、プラグインハイブリット自動車、電気自動車
 平成27年4月1日以降に新規登録した車両
- | | | |
|------|----------------------|-----|
| 補助額: | 村内に所在する工場で生産された対象自動車 | 6万円 |
| | 軽自動車(対象自動車) | 2万円 |
| | それ以外の対象自動車 | 3万円 |
- 申請期間: 新規登録した日から2カ月以内(期限厳守)
 (2カ月を過ぎると補助金の申請ができなくなりますので、ご注意ください。)
 ※納車後の申請になります。(1人1回限り)

2. 自然エネルギーの有効活用で地球にも家庭にもやさしい暮らしを! (住民生活課)

- 事業名: 万葉サンサンエネルギー発電等普及促進事業
 対象: 太陽光発電設備、定置用リチウムイオン蓄電池設備、HEMS
 補助額:

<太陽光発電設備>

- ◆村内に所在する工場で生産された対象システム
 - ・太陽光発電設備出力1kwあたり10万円(上限35万円)
- ◆上記以外の対象システム
 - ・太陽光発電設備出力1kwあたり5万円(上限17.5万円)

<定置用リチウムイオン蓄電池設備>

- ◆設備の購入及び工事費(消費税等を除く)に10分の1を乗じて得た額(上限10万円)

<HEMS(ホームエネルギー管理システム)>

- ◆設備の購入及び工事費(消費税等を除く)に5分の1を乗じて得た額(上限2万円)
 ※工事前に申請が必要です。
 (1世帯1回限り) ただし、上記の設備の中で違う設備を設置する場合は申請が可能です。



3. 家庭から出る生ごみを減らしましょう! (住民生活課)

- 事業名: 生ごみ処理機購入補助金
 対象: 生ごみ処理機
 補助額: 購入金額の1/2(上限: 電気式処理機2万円、手動式処理機1万円)

4. バイオディーゼル燃料を使ってみましょう (企画財政課)

- 事業名: 大衡村バイオディーゼル燃料導入促進事業
 対象: 村内に住所を有する個人農業者及び農業生産法人等
 対象経費: 農業用機械の燃料として使用したB5燃料の購入費用
 ※B5燃料購入前に申請が必要です。
 補助額: 1ℓ当り33円



◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512
 企画財政課 ☎341-8510